土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調査名 主要地方道　西城比和線　測量設計業務委託（道路改良・単独）

事業名 または 工事名 主要地方道　西城比和線（道路改良・単独）

調査目的及び調査対象 道路 構造物基礎

ボーリング名	R4-B-8	**調査位置**	広島県庄原市西城町大屋黒谷上			**北緯**	34° 58′ 20.53″
発注機関	広島県北部建設事務所庄原支所			**調査期間**	2022年 12月 2日 ～ 2022年 12月 8日	**東経**	133° 03′ 21.61″
調査業者名		**主任技師**		**現場代理人**		**コア鑑定者**	**ボーリング責任者**
孔口標高	T.P. 670.10m	**角度**	180° 上 90° 下 0°	**方位**	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	**地盤勾配**	水平0° 鉛直 90°
総削孔長	7.00m	**使用機種**	**試錐機** YBM YSO-1HA	**エンジン**	ヤンマーNFD-10	**ポンプ**	GP-5

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	現場土質名（模様）	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色調	相対密度	相対稠度	地層名	記事	孔内水位／測定月日
1	668.20	1.90		砂礫		茶褐	rdl			φ80mm程度までの転石(角礫)を多く挟み転石間を粘土質な土砂が埋める。 マトリックスは軟質である。 崖錐	12/08 1.90 ▽
2	663.10	7.00		安山岩		青灰				1.90m～3.00mは傾斜20°～80°のクラックに富む。 2.40m～3.00mは幅1～4mmの石英脈に富む。脈の傾斜は20°及び60°が主である。 安山岩は塊状で、φ2mm以下の斜長石斑晶に富む。 棒状コアを呈し、部分的に亀裂を残すが下部ほど新鮮で亀裂少なく非常に硬質。 最大コア長50cm程度。	

標準貫入試験

深度－N値図 (0 10 20 30 40 50)	N値	深度 (m)	100mmごとの打撃回数 0～100	100～200	200～300	打撃ごとの貫入量	50回の貫入量	自沈時の貫入量
	3	1.15	1	1	1	3/300		
		1.45	50/60			50/60	60	
	250	2.06						
		3.00	貫入不能			50/0		
		3.00						
		4.00	貫入不能			50/0		
		4.00						
		5.00	貫入不能			50/0		
		5.00						
		6.00	貫入不能			50/0		
		6.00						
		7.00	貫入不能			50/0		
		7.00						

試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	原位置試験 室内試験	削孔月日
				12/5
				12/6